

第8 財産に関する調書

公有財産、物品、債権及び基金の異動状況は、次のとおりです。

区 分	単位	21年度末現在高 (22年3月末日)	22年度中増減高		22年度末現在高 (23年3月末日)	
			増加	減少		
公有財産	土 地	m ²	9,232,182.43	96,186.95	98,946.19	9,229,423.19
	建 物	m ²	1,559,433.84	10,010.22	26,313.14	1,543,130.92
	立木の推定蓄積量	m ³	45,993.91	229.97	0.00	46,223.88
	無体財産権	件	34	3	1	36
	有価証券	千円	737,050	0	0	737,050
	出資による権利	千円	14,280,431	409,174	968,461	13,721,144
	物 品	点	1,039	57	69	1,027
債 権	千円	11,705,628	4,006,787	4,333,967	11,378,449	
基 金	千円	25,037,224	1,193,334	1,767,578	24,462,981	

注1 「物品」は、取得価格又は評価価格100万円以上のものを記載。

1 公 有 財 産

(1) 土 地

土地の22年度末現在高は、9,229,423.19m²で、前年度に比べ、2,759.24m²減少しました。これは、行政財産で3,670.86m²増加しましたが、普通財産で6,430.10m²減少したことによるものです。

行政財産の増加は主に、段上町4丁目(寄附)公園施設532.00m²、深津町147(寄附)の公園施設458.00m²が増加したことによるものです。

普通財産の減少は主に、今津港町7(所管換)907.10m²、鷲林寺南町111-13(所管換)434.18m²が増加しましたが、大社町1-4(引継)2,041.27m²、愛宕山21-1(引継)1,297.00m²が減少したことによるものです。22年度末の推定時価総額は、5,489億9,989万円となっています。

22年度は西宮市土地開発公社(以下「公社」という。)を通じ21件(2,729.21m²、7億3,494万円)の宅地分譲を実施しています。このほか、単独利用が困難な土地等を隣接土地所有者等に6件(369.96m²、1,278万円)売却したことにより、合計3,099.176m²を処分し、7億4,772万円を収入しています。

22年度末現在の公社保有地及び山林等を除く、未利用の市有地(総務局所管分)のうち保有が10年を超えるものは45件、106,684.15m²です。このうち利用計画未定の土地は6件、100,375.77m²(暫定利用している山口町船坂多目的広場を含む)、道路残地等単独利用が困難な土地は31件、1,339.54m²、宅地分譲等の候補地として位置付けしている土地は8件、4,968.84m²となっています。なお、公社保有地は5件73,204.42m²となっています。

市有地の不法占拠物件等の処理方針の策定、実施、その他市有地等の適正管理を推進するため、

庁内組織として西宮市市有地等適正管理委員会が設置されています。不法占拠事案については、22年度中の増加はなく、2件が解決し、23年3月末で20件の不法占拠物件等について、処理方針を決定し各所管課において解決に向けた取組みが行われています。

(2) 建物

建物の22年度末現在高は、1,543,130.92㎡で、前年度に比べ、16,302.92㎡減少しました。これは行政財産で16,258.36㎡、普通財産で44.56㎡、それぞれ減少したことによるものです。行政財産の減少は主に、用海小学校（新築）で8,145.14㎡増加しましたが、東部総合処理センター（撤去）15,004.02㎡、甲子園九番町住宅（撤去）10,706.71㎡で減少したことによるものです。

(3) 立木

立木の推定蓄積量の22年度末現在高は、46,223.88㎥で、前年度に比べ、229.97㎥増加しました。

(4) 無体財産権

無体財産権の22年度末現在高は、36件で前年度に比べ、2件増加しました。これは、種苗法による品種登録が3件増加し、1件減少したことによるものです。

(5) 有価証券

有価証券の22年度末現在高は、7億3,705万円で、22年度中の増減はなく前年度末現在高と同額となっています。

(6) 出資による権利

出資による権利の22年度末現在高は、137億2,114万円で、前年度に比べ、5億5,928万円減少しました。これは、阪神水道企業団への出資金が4億917万円増加しましたが、西宮市斎園サービス公社出資金5億円、同出捐金4億6,846万円が皆減したことによるものです。

2 物品

重要物品の22年度末現在高は1,027点です。22年度中の増加は57点、減少は69点で差引き前年度より12点の減少となっています。増加の主なものは車両16点、測候機器7点、その他の機器27点で、減少の主なものは車両18点、事務用機器10点、医療用及び関連機器10点、その他の機器20点となっています。

3 債権

債権の22年度末現在高は、113億7,844万円となっています。主なものは、西宮市土地開発公社貸付金が50億9,070万円、22年度市民税特別徴収4・5月分が39億4,969万円、兵庫県道路公社盤滝トンネル有料道路事業貸付金が12億1,500万円となっています。22年度末現在高は、前年度に比べ、3億2,717万円の減少となっています。

4 基金

援護資金など27基金の異動状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区 分	21年度末現在高 (22年3月末日)	22年度中増減額		22年度末現在高 (23年3月末日)
		増加額	減少額	
援 護 資 金	150,000	0	0	150,000
耐火物件火災損害填補積立金	1,044,581	32,546	0	1,077,127
奨 学 基 金	413,000	6,000	5,659	413,341
財 政 基 金	9,988,883	734,714	300,000	10,423,598
農 業 共 済 事 業 基 金	13,834	164	264	13,734
「青い鳥」福祉基金	226,416	20,422	27,518	219,319
藤田奨学福祉基金	111,372	0	403	110,968
土 地 開 発 基 金	5,130,736	0	0	5,130,736
中小企業勤労者福祉共済基金	82,060	12,116	13,411	80,765
公 共 施 設 等 整 備 基 金	1,477	430	1,127	780
教 育 振 興 基 金	63,073	68	8,611	54,530
あ け ぼ の 基 金	29,653	31	0	29,685
緑 化 基 金	38,397	1,011	4,500	34,909
図 書 館 振 興 基 金	10,160	10	0	10,171
公共土木施設維持補修基金	195,218	203	7,895	187,526
減 債 基 金	4,465,528	99,939	1,095,789	3,469,678
長 寿 ふ れ あ い 基 金	269,418	1,191	50,000	220,609
ス ポ - ツ 振 興 基 金	37,260	90	200	37,150
協 愛 奨 学 基 金	139,881	1,388	2,592	138,677
市営住宅敷金等積立基金	600,377	26,458	29,444	597,392
介護給付費準備基金	1,111,550	27,317	0	1,138,867
文 化 振 興 基 金	29,384	109	0	29,494
国民健康保険財政安定化基金	368,077	228,795	0	596,873
バ ス 事 業 基 金	165,266	119	65,258	100,127
介護従事者処遇改善臨時特例基金	214,479	112	135,902	78,690
フレンテ西宮商業床敷金積立基金	49,332	0	0	49,332
地 球 温 暖 化 対 策 基 金	87,800	89	19,000	68,889
計	25,037,224	1,193,334	1,767,578	24,462,981

注 地方自治法第241条に基づく定額の基金の運用状況については、第9基金の運用状況参照。

27基金の22年度末現在高(23年3月末日)は、244億6,298万円となっています。前年度(22年3月末日)の250億3,722万円に比べ、5億7,424万円(2.3%)減少しています。

なお、前表の他に22年度出納整理期間中に次表の取崩を22年度歳入に充て、また、22年度歳出より積立しています

(単位：千円)

西宮市「青い鳥」福祉基金	取崩	25,993
西宮市藤田奨学福祉基金	取崩	476
西宮市緑化基金	取崩	4,447
西宮市公共土木施設維持補修基金	取崩	8,539
西宮市営住宅敷金等積立基金	取崩	2,208
西宮市介護給付費準備基金	取崩	57,000
西宮市国民健康保険財政安定化基金	取崩	340,000
西宮市バス事業基金	取崩	42,352
西宮市介護従事者処遇改善臨時特例基金	取崩	72,250
西宮市地球温暖化対策基金	取崩	11,000
西宮市減債基金	積立	86,180
西宮市営住宅敷金等積立基金	積立	4,443

22年度末現在高(23年3月末日)における基金の主な運用・保管状況は、基金合同運用177億7,181万円、土地開発基金の土地51億3,073万円、債券等14億3,843万円、普通預金2,987万円、となっています。前年度末と比べ、基金合同運用が5億7,424万円減少しています。

西宮市耐火物件火災損害填補積立金、西宮市営住宅敷金等積立基金、西宮市奨学基金、西宮市協愛奨学基金、西宮市藤田奨学福祉基金については、その一部が地方債で運用されています。

第9 基金の運用状況

地方自治法第241条に基づく、定額の資金を運用する基金の運用状況は、次のとおりです。

1 援護資金

この基金は、生計が困難な人に対して資金を貸付けることにより、その自立更生を図ることを目的として、設置されています。

資金の運用状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

前年度末			当年度中				当年度末		
資金総額	貸付額	預金残高	資金増額	償還額	貸付額	減免額	資金総額	貸付額	預金残高
A	B	C	D	E	F	G	A + D - G	B - E + F - G	C + D + E - F
150,000	104,510	45,489	418	14,285	2,320	418	150,000	92,126	57,873

注 当年度中の貸付額は新規貸付額。

22年度中の新規貸付額（増加額）は16件232万円で、前年度中の新規貸付55件778万円に比べ、39件(70.9%)、546万円(70.2%)減少しています。22年度中の償還額は1,428万円、減免額は41万円となっています。22年度末の貸付総額は9,212万円(980件)で、資金総額1億5,000万円に対し61.4%となります。

また、資金総額は、3件の減免により41万円減少しましたが、同額を積立てたため22年度末現在1億5,000万円となっています。

未償還額は、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区 分	21 年 度		22 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比
償還期限未到来分	13,495	12.9	7,439	8.1
償還期限到来分	91,014	87.1	84,687	91.9
計	104,510	100.0	92,126	100.0

2 土地開発基金

この基金は、公共の利益のために取得する必要がある土地を予め取得することにより、事業の円滑な執行を図ることを目的として、設置されています。

基金の運用状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分	21年度末現在高 (22年3月末日)	22年度中増減額		22年度末現在高 (23年3月末日)
		増加額	減少額	
不 動 産	5,130,736	0	0	5,130,736

22年度末現在高は、不動産51億3,073万円(土地10件、55,131.55㎡)となっています。

なお、土地開発基金は18年度に保有現金が全額取崩され、それ以降は土地のみを保有していましたが、基金の設置目的である、公共の利益のために必要のある土地を先行取得するという存在意義が薄らいだことから、23年4月1日に廃止されています。